

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員不足により、業務の改善の対応を随時に行う必要がある。	安定して質の高いケアの実施。	各職員の意見を随時取り入れて、業務の改善に努めている。	6ヶ月
2	2	個人個人を対象とした、レクリエーションや体操に力を入れる。	残存機能を生かした、介護予防及び体力作り。	毎日の業務の中に取り入れ評価している。	6ヶ月
3	3	夜間の不眠・不穏の軽減。	日中の活性化を行い、朝・昼・夜の区別をつける。	散歩を利用し、日光浴を行ったり時間を伝えたりしながら過ごして貰う。	3～6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。